

岸田首相

# きょう取りまとめ

## 能登半島地震 支援パッケージ

岸田文雄首相は24日、衆参両院が同日に開いた予算委員



質問した足立参院議員（右の下から2人目）と答弁した岸田首相

会の能登半島地震に関する集中審議で答弁し、政府として「被災者の生活と生業（なりわい）支援のためのパッケージ」を25日に取りまとめることを明らかにした。インフラやライフラインの復旧に向けた施策を盛り込む。

参院予算委員会では、自民党の足立敏之参院議員が岸田首相、松村祥史防災担当相、斉藤鉄夫国土交通相、齋藤健経済産業相に対し、被災地の復旧・復興に向けたインフラ整備、2次避難の考え方、日本海の津波対策、北陸電力志賀原子力発電所の状況、復興まちづくりの進め方などにつ

いて質問した。

足立参院議員の質問に岸田首相は「明日にはパッケージを政府として取りまとめることを予定している」と述べ、その内容として、▽被災者の住まい確保など生活の再建▽農林水産業、観光業、伝統産業を含めた中小企業などの生業再建▽インフラやライフラインの復旧――の三つを挙げた。

また、パッケージは必要な支援策の初弾であるとの認識を示し、「パッケージにとどまらず、これからも中長期的な取り組みを用意し、支えていかなければならない」と答

えた。

防災・減災、国土強靱化にも言及。能登半島地震を受けて「防災・減災、国土強靱化の取り組みの重要性を改めて感じている」とし、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を推進することは当然のことだが、5か年加速化対策後も昨年7月に策定した国土強靱化基本計画に基づいて、取り組みを進めていきたい」と力を込めた。